

先進地（現地）調査報告書

令和 6 年 3 月 2 9 日

玉名市議会

議 長 江田 計司 様

氏 名 坂本 公司



下記のとおり、先進地（現地）調査を行いましたので報告します。

調 査 議 員	中村 慎吾 浜田繁次郎 田浦 敏晴 立川 信之 坂本 公司 西川 裕文 江田 計司 作本 幸男		
日 時	令和 5 年 1 1 月 6 日（月）午後 3 時 1 5 分～4 時 4 0 分		
調 査 先	京都府宮津市	自動車使用に係る走行距離	km
調 査 事 項	市民と議会の懇談会について		
調査先面会者	議会情報化委員長 久保 浩、 副委員長 宇都宮綾		
概要及び所見	<u>概要</u> 1 市民と議会の懇談会を始めるに至った経緯 ・市民に議会に興味を持ってもらうために開催を開始し、14名の議員が2班に分かれ、1班6か所を受け持つ。 2 懇談会について ・懇談会の頻度は、年2回以上で常任委員会の関連団体と各地区で行い、R4年のテーマは「子育て世代の声を聴こう」「地域の困りごと」、R5年は「持続可能なまちづくり」について行っている。 ・周知は自治会の回覧などで行っている。 ・対面方式からカフェスタイルへ変更。議員2名で1グループを担当。参加者へのアンケートも行っている。 3 成果と今後 ・以前は対面形式で行っていたが、ワークショップ方式へ変更。 ・行政を相手とした質問や問い合わせが多い。 <u>所見</u> 学校の授業のように対面式よりも、いくつかのグループに分かれ、ワークショップ方式の方がいろんな意見が出やすい。		

様式 2

先進地（現地）調査報告書

令和6年3月29日

玉名市議会

議長 江田 計司 様

氏 名 坂本 公司



下記のとおり、先進地（現地）調査を行いましたので報告します。

調査議員	中村 慎吾 浜田繁次郎 田浦 敏晴 立川 信之 坂本 公司 西川 裕文 江田 計司 作本 幸男
日時	令和5年11月7日（火）午後2時00分～3時30分
調査先	京都府南丹市 自動車使用に係る走行距離 km
調査事項	青空議会の取組（出前でおしゃべり青空議会）について
調査先面会者	広報広聴委員長 平田聖治、副委員長 塩見孝之、 副委員長 山下秋則、委員 下間康広、 委員 吉田尋子
概要及び所見	<u>概要</u> ・今期3つの事業を計画。 ①なんたん未来会議 ②出前でおしゃべり青空会議（R5）③なんたん円卓会議 ・開かれた議会の実現には市民の声を聴くことは不可欠。 ・コロナ過で議会報告等も出席者が少ない。 ・こちらから出向いて話を伺う機会を作る。 ・年4回開催し町内のイベント会場にて開催。 ・班分けは、会派ごととし、テーマは特に設定しない。 ・ご意見、ご相談シートを活用し、議員のみで対応する。 <u>所見</u> ・なんたん未来会議では、若者を対象に意見交換を行い、議員の仕事の内容や、市民のためにどのような仕事をしているのか。どんな苦労があるのかが理解できた。 ・玉名市も学生や若者などとの意見交換の場があればと感じた。

様式 2

先進地（現地）調査報告書

令和6年3月29日

玉名市議会

議長 江田 計司 様

氏 名 坂本 公司



下記のとおり、先進地（現地）調査を行いましたので報告します。

調 査 議 員	中村慎吾 浜田繁次郎 田浦敏晴 立川信之 坂本公司 西川裕文 近松恵美子 作本幸男 中尾嘉男		
日 時	令和6年2月14日（水）午前9時00分～10時30分		
調 査 先	山口県萩市	自動車使用に係る走行距離	km
調 査 事 項	萩まちじゅう博物館について		
調査先面会者	商工観光部次長（萩まちじゅう博物館長） 大槻洋二、 商工観光部まちじゅう博物館推進課長補佐 井上健助		
概要及び所見	<u>概要</u> 1 現在の萩市はH17年3月に1市2町3村が合併し当時の人口は約6万人。現在約4.3万人となり消滅可能都市に指定されている。歴史と文化の街。 2 構想としては、萩の特色である市内に存在する文化財や自然環境などを「おたから」として保存展示し、街全体を屋根のない広い博物館とみなす「萩まちじゅう博物館」を市民と行政の協働でおこなっている。 3 萩のおたからを位置づけ、自然・文化・産業・歴史の4つに分類。基本理念は「萩のおたからを活かした協働による町づくり・観光地づくり。 指定文化財・指定外の歴史的風致形成建造物の整備し、活用し公開文化財としてNPO・行政、観光協会文化団体が協力してイベント、展示場として活用。 <u>所見</u> NPO等の団体も設置から20年経っているため、高齢化して若者がいないのが問題である。若者に興味をもってもらい活動に参加してほしい。		